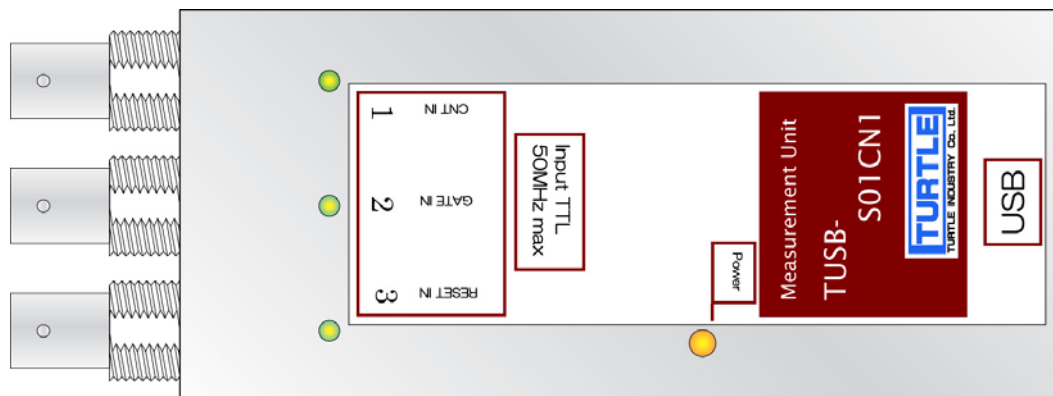


# TUSB-S01CN1

USB インタフェース付きカウンタユニット

## 添付プログラム取扱説明書



1. はじめに.....	2
1.1 動作環境 .....	2
1.2 インストール .....	2
2. 操作.....	3
2.1 起動 .....	3
2.2 装置 ID 選択.....	3
2.3 メイン画面 .....	4
2.4 メイン画面各部機能説明 .....	4
2.4.1 カウンタ値表示.....	4
2.4.2 開始、停止ボタン .....	4
2.4.3 リセットボタン.....	5
2.4.4 カウント方向選択 .....	5
2.4.5 制御選択 .....	5
2.4.6 リセット選択 .....	5
2.4.7 データ記録操作ボタン .....	6

## 1. はじめに

この説明書は、USB インターフェース付きカウンタ TUSB-S01CN1 に付属の測定プログラムについて説明しています。本プログラムをカウンタの設定およびカウンタの値の読み込みをすることが出来ます。

### 1.1 動作環境

コンピュータ Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows Xp の動作する  
コンピュータで TUSB-S01CN1 ドライバが正常にインストールされているもの。

### 1.2 インストール

添付プログラムディスク内にあるインストールプログラム「setup.exe」を実行(setup アイコンをダブルクリック)してください。CDR 内の¥TUSBCN1¥APP¥SETUP ディレクトリの中にあります。

しばらくするとインストールプログラムが起動しますので、画面の指示に従ってインストール作業を進めて下さい。インストールが完了しましたら、コンピュータを再起動してください。

## 2. 操作

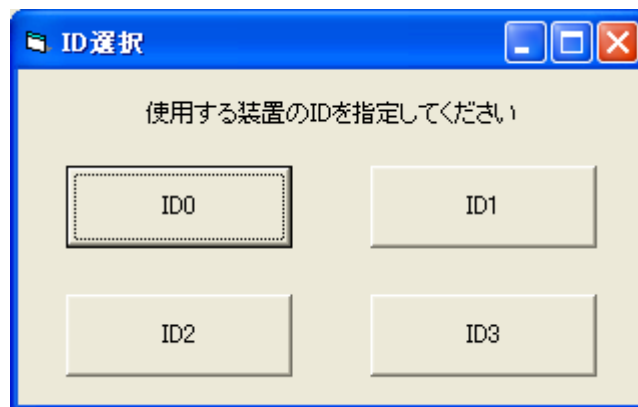
### 2.1 起動

インストールが完了するとスタートメニューからプログラムの項目「TUSB-S01CN1」を選び「TUSB-S01CN1 カウンタ」を実行してください。プログラムが起動します。

### 2.2 装置 ID 選択

プログラムを起動すると以下の様な画面が表示されます。

(OS や設定などにより画面のイメージは多少異なります)



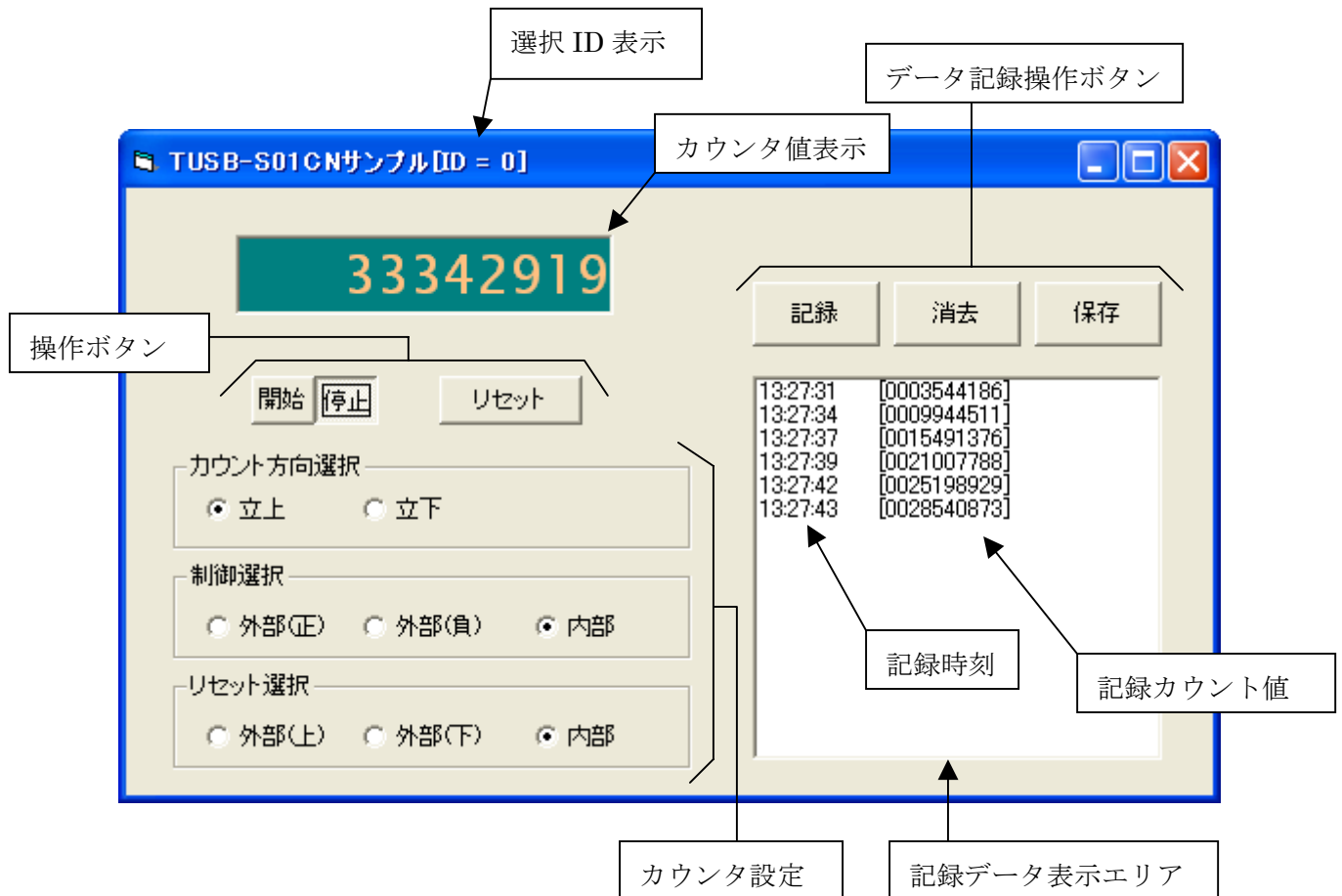
装置に設定されている ID 番号を選択してください。

※ 出荷時は ID=0 です。

※ 装置 ID の設定については TUSB-S01CN1 装置の取扱説明書をご覧ください。

## 2.3 メイン画面

ID 選択をすると以下の様な画面が表示されます。



## 2.4 メイン画面各部機能説明

### 2.4.1 カウンタ値表示

現在のカウンタの値を 10 進値で表示します。

### 2.4.2 開始、停止ボタン

カウンタ設定で制御選択が内部になっている場合にカウンタの開始、停止制御を行います。開始側が押されている場合はカウント有効、停止側が押されている場合はカウント無効となります。

制御設定が外部になっている場合は無効です。

#### 2.4.3 リセットボタン

カウンタ設定でリセット選択が内部になっている場合にカウンタのリセット(ゼロクリア)を行います。

リセット選択が外部になっている場合は無効です。

#### 2.4.4 カウント方向選択

信号のカウント方向を選択します。

「立上り」を選択した場合はカウント入力が **LOW→HIGH** に変化した時にカウントされます。

「立下り」を選択した場合はカウント入力が **HIGH→LOW** に変化した時にカウントされます。

※ 方向切替時に 1 カウントする場合があります。

#### 2.4.5 制御選択

カウント動作の有効、無効の制御方法の選択を行います。

「外部(正)」を選択した場合はゲート入力端子が **HIGH** の時にカウント有効、**LOW** の時にカウント無効となります。

「外部(負)」を選択した場合はゲート入力端子が **LOW** の時にカウント有効、**HIGH** の時にカウント無効となります。

「内部」を選択した場合はソフトウェアの開始、停止ボタンによる制御となります。

※ 制御選択切替時に 1 カウントする場合があります。

#### 2.4.6 リセット選択

カウンタリセット(ゼロクリア)の制御方法の選択を行います。

「外部(上)」を選択した場合はリセット入力端子が **LOW→HIGH** に変化した時にリセットします。

「外部(下)」を選択した場合はリセット入力端子が **HIGH→LOW** に変化した時にリセットします。

「内部」を選択した場合はソフトウェアのリセットボタンによりクリアとなります。

※ リセット選択切替時にカウンタがクリアされる場合があります。

#### 2.4.7 データ記録操作ボタン

○ 記録ボタン

このボタンを押すと、メモリに押した時点の日付と時刻およびカウント値を記録します。さらに記録データの表示エリアに記録時刻とカウント値を追加します。

記録数は最大 500 データです。

○ 消去ボタン

このボタンを押すと、メモリの記録データおよび表示エリアのデータを消去します。

○ 保存ボタン

このボタンを押すと保存先のファイルを指定する画面が表示されますのでファイル名を指定して下さい。メモリ内の記録データを保存します。

[保存データについて]

※ 保存データはテキスト形式ですのでテキストエディタやワープロソフト等で開くことが出来ます。

※ 一行に記録日時とカウント値が一組書き込まれます。カンマ区切りで 1 番目の項が日時データで、2 番目の項がカウント値です。

**TUSB-S01CN1 プログラム取扱説明書**

発行年月      2004 年 3 月   第 2 版

発      行      株式会社   タートル工業

編      集      株式会社   タートル工業

c2003-2004   株式会社   タートル工業